

と しんち

議会だより

2024.4.20
No. 181

卒業

思い出胸に

3月13日 尚英中学校卒業式

〈3月定例会〉

- 定例議会の概要 …… 2～6
- 町政を問う …… 7～13
- 常任委員会レポート …… 14～15
- ようこそ新地町へ …… 16

令和6年度一般会計予算61億8100万円

鹿狼山駐車場整備に

着手

前年度比 10.8%増

3月 定例会

3月定例会の
あらまし

令和6年3月定例会は、3月6日から21日までの16日間の会期で開催され、町長から提案された人事案件や条例改正、一般会計・特別会計当初予算など31議案を審議し、原案どおり可決しました。

議会では、予算の重要性に鑑み、慎重に審議を行うため、予算特別委員会を設置した。
委員長に水口洋二副議長、副委員長には大内広行総務文教常任委員会副委員長を選出し、3月7日から14日まで予算審査を行った。

各課より詳細な説明を受けて徹底した議論を重ね、慎重に審査した。
その結果、予算特別委員会に付託された令和6年度一般会計、国民健康保険特別会計など5つの各予算を原案のとおり可決すべきとした。



▲ 鹿狼山駐車場が新たな姿に

第6次新地町総合計画で新地町がめざす将来像「安心して暮らせる 活力ある まち しんち」を実現するための「5つのまろづくり」に合った事業に取り組んでいく。一般会計当初予算の主な事業は次のとおり。

快適で活力あるまちづくり

- 観光物産PR推進事業 1064万円
- 鹿狼山駐車場整備事業 8520万円
- 水産業共同利用施設整備事業 3332万円

災害に強く安心安全なまちづくり

- 河川維持事業（駒町地区冠水対策等） 3600万円
- 新公共交通制度導入事業 4916万円
- 広葉樹林再生事業 6520万円

健康で元気なまちづくり

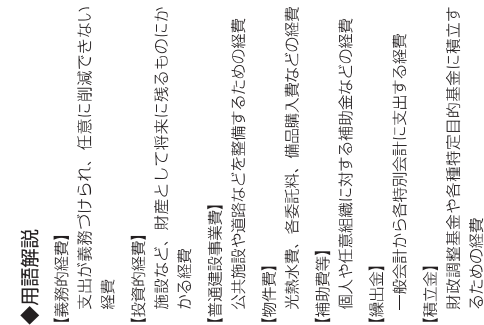
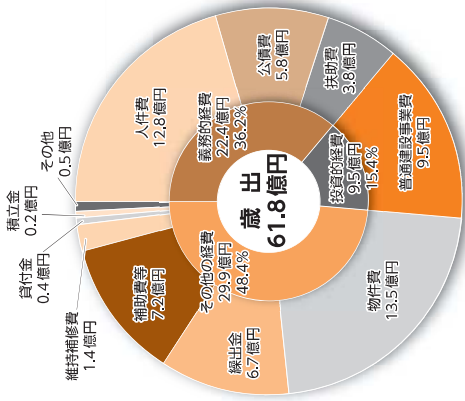
- 障害者自立支援給付事業 1億2687万円
- 成人検診・予防接種事業 5574万円
- 高齢者見守り事業 400万円

未来につながるまちづくり

- 在宅保育児支援事業 53万円
- 学校ICT推進事業 5924万円
- アートのまち「新地」創造・アートの魅力発信事業 2200万円

住民力を活かすまちづくり

- 3村合併70周年記念事業 479万円
- 地域おこし協力隊設置事業 549万円
- 自治体情報システム標準化・共通化移行業務 9685万円



◆用語解説

- 【自主財源】町が自主的に収入する財源
- 【依存財源】国や県から定められた額を収入する財源
- 【町税】町民税（個人・法人）、固定資産税（土地・家屋・償却資産）、軽自動車税などの納税額
- 【地方交付税】町の財政力に応じて国から交付されるお金
- 【国・県支出金】事業の財源として使い道が決められた国や県から交付されるお金
- 【町債】公共工事などを行うため国および金融機関から借りるお金
- 【その他】寄付金や繰越金など

予算審査

こんな質問が



- Q 鹿狼山駐車場の実施設計案A・B案はいつまでに決定するか。
- A 3月末までに決定する。
- Q 鹿狼山駐車場の整備事業は、5年度で設計が完了し、6年度で建設が予定されているが、何台収容可能か。
- A 現在2案があるが、いずれの案も100台程度となっている。これにより、登山者の安全確保と、緊急避難所としても活用していきたい。

- Q 新地団工業団地は完了し、今後、新工業団地の計画はあるのか。
- A 旧駒ヶ嶺小学校跡地が工業団地として残っており、現在1社と交渉を進めているが、決定には至っていない。また、その他の新規の工業団地計画等は今のところ考えていない。
- Q 福田、新地、駒ヶ嶺3村合併70周年事業として、どのような内容で考えているのか。
- A 昭和29年8月20日に3村が合併し70周年を迎えるが、事業内容としては、しおりや記念品の配布のほか、記念式典などを予定している。
- Q 介護保険事業、地域支援事業費在宅医療介護連携事業とは。
- A 相馬市、南相馬市、新地町、飯館村で相馬郡医師会に委託し、研修や相談業務を行う。

- Q 広葉樹林再生事業で、間伐などの作業が停滞した。広葉樹林を対象に行こうというが、いつ行おうのか。
- A これから5年間のうちに行う。
- Q 社会教育費、工事請負費の文化財案内板設置工事は、どこに造るか。
- A 地域の資源を広くPRし、郷土愛の育成と観光交流拡大のため、茨戸イチョウ二貫地目塚等7カ所に案内板を立てる。
- Q 道路舗装や歩道の補修はどのような調査を行い、実施するかどうかの判断をしているのか。
- A 舗装の場合は路盤材の露出度、ひび割れの状況など、歩道では段差の度合いなどを専門家が判断し、改修を行っている。
- Q 焼却場から出る主灰を経費をかけていわき市まで搬送処理しているが、町内の最終処分場で処理するべきでは。
- A 最終処分場の延命を図るための処置としている。



▲ 予算審査特別委員会の様子

陳情・要望等(3月定例会)

議会では、地域住民より直接の声となる、請願、陳情、意見等を受けています。今定例会では、下記の陳情を受付しました。

陳情	件名	提出者	審査結果
陳情	福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書の提出を求める陳情	日本労働組合総連合会福島県委員会 相馬地区連合会議長 木村浩治	採択 (関係機関へ意見送付)
陳情	政党機関紙の庁舎内勧誘行為の実態調査を求める陳情	政務課の執務行動記録を公開する議員 いわき支部代表 矢野 正人	印刷して配布

人事

人権擁護委員



大堀 優子氏

任期は令和9年6月30日までの3年間。

副町長



岡崎 利光氏

任期は令和10年3月31日までの4年間。

固定資産評価審査委員会委員



齋藤 充明氏

任期は令和9年3月31日までの3年間。

条例

土砂等による盛土等の規制に関する条例の制定

土砂災害等を未然に防止し、町民の生命、身体及び財産の保護を確保することを目的に、事業者や土地所有者の責務など必要な事項を定めた規制について、新たに条例を制定するもの

下水道事業の設置等に関する条例の制定

公共下水道事業及び農業集落排水事業特別会計の会計処理が官公庁会計から公営企業会計に移行するため、新たに条例を制定するもの

新型コロナウイルス感染症に関する融資制度、利子補給補助基金条例を廃止する条例

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時特別交付金対象事業が完了した為、関連条例を廃止するもの

会計年度任用職員の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例

地方自治法の一部改正に伴い、会計年度任用職員に令和6年度から新たに勤労手当を支給するもの

職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例

新型コロナウイルス感染症の感染症上での位置づけが5類感染症に移行され、人事院規則が改正されたことを踏まえ、防疫等作業にかかる特殊勤務手当の特例を廃止するもの

新地町手数料条例の一部を改正する条例

新たに発行が可能となる戸籍電子証明書提出用識別符号等の発行に係る手数料の料金を定めるもの

東日本大震災等による被災者に対する国民健康保険料の減免に関する条例の一部を改正する条例

原子力災害対策措置法による避難等をした世帯に係る国民健康保険料及び介護保険料について、令和6年度分において避難指示区域等における減免の見直しが行われることから、所要の改正を行うもの

新地町介護保険条例の一部を改正する条例

老人福祉計画・第9期介護保険事業計画の策定及び第1号保険料の多段階化(9段階を13段階)に伴い、令和6年度・8年度までの各年度における保険料について改正を行うもの



町営住宅条例の一部を改正する条例

災害町営住宅の譲渡処分及び高見原町営住宅の火災に伴い、町営住宅の管理戸数が減少したため、所要の改正を行うもの

契約

一般廃棄物最終処分場堰堤築造工事請負変更契約

当初契約時に不可視箇所である波除工下部の復旧に伴う設計変更により、増額の変更契約を締結するもの

滝崎排水機場除塵機整備工事請負変更契約

経年劣化によるポンプ設備の整備等の設計変更により、増額の変更契約を締結するもの

6名の議員が質問

(通告順)

寺島博文 議員 P8

- 1 子育て支援について
- 2 防犯カメラ設置について
- 3 駒ヶ嶺駅前駐車場について

八巻秀行 議員 P9

- 1 健康で元気な町づくりの創造について
- 2 快適で活力ある町づくりについて

村上勝則 議員 P10

- 1 防犯灯増設と通学路防犯灯電気代の負担について
- 2 町道の舗装・補修状況について
- 3 夫婦世帯への給食サービスの提供について

大内広行 議員 P11

- 1 社会福祉の充実について
- 2 デジタル化(DX)の取り組みについて
- 3 まちづくりについて

吉田博 議員 P12

- 1 より良い町づくりへの提案

井上和文 議員 P13

- 1 環境まちづくりについて
- 2 避難所の空調設置について

ここを質す!

ただ

一般質問

町政を問う

今定例会の一般質問は、3月18日、21日に行いました。
議員6名からは14件の通告があり、子育て支援やデジタル化、環境まちづくりなどについて質しました。

各議員からの質問内容は左記のとおりです。
以下、主要質問と答弁を、簡潔に順に紹介いたします。

会計別補正予算額

会計別	3月補正	総額
一般会計	△111,000	6,213,630
国民健康保険	25,356	865,454
介護保険	4,730	857,638
後期高齢者医療	8,307	204,207
公共下水道事業	△14,000	356,618
新地商工業団地整備事業	113,477	181,477
合計	151,870	8,679,024

(単位:千円)

一般会計補正予算(第7号)

令和5年度の整理予算となり、歳入歳出それぞれ1億1100万円を減額し、総額13億6330万円に

その他の議案

議案番号	内容	原案
議案第15号	新地町指定地域密着型サービスの事業の一部を改正する条例	可決
議案第16号	新地町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防の効果的な支援の方法に関する条例	可決
議案第17号	新地町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第18号	新地町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する条例の一部を改正する条例	可決
議発第1号	議会委員会条例の一部を改正する条例	可決
議発第2号	会議規則の一部を改正する規則	可決

令和6年第一回臨時議会

補正

一般会計補正予算(第6号)

令和6年1月発生した半島地震で被害が大きかった3市4町(輪島市、七尾市、珠洲市、志賀町、中能登町能登町)への義援金で320万円、子ども子育て支援事業計画策定業務委託の繰越明許や、地域公共交通事業の債務負担行為の補正など、歳入歳出それぞれ3503万円追加し、総額63億2663円とするもの

契約

令和4年新地町特定環境保全公共下水道災害復旧工事(1工区・2工区・3工区)請負変更契約

1工区・3工区において、舗装工などの設計変更により、増額の変更契約を締結するもの

一般廃棄物最終処分場堰堤築造工事請負変更契約

堰堤築造工事及び止水工の設計変更により、増額の



▲1月5日、被災地への支援物資積み込み

子育て支援事業の新設を

回答 多角的視野で支援する



議員 寺島博文

問 子育て世代の経済的負担軽減のため「小学校入学時・運動着の(夏・冬)支給」「中学校入学時に制服代金の補助」を町独自の支援事業として、新設できないか。

回答 町は、子育て支援について、各課横断的に取り組んでいる。特に経済的に困窮する世帯については、新入学用品の支給を行っている。更に今年度は小学1年生から高校3年生までを対象とした、自転車保険の保険料補助や自転車用ヘルメット購入補助を実施する。

駒ヶ嶺公民館 勤労青少年ホームに防犯カメラを

回答 今後検討していく

問 駒ヶ嶺公民館並びに勤労青少年ホームに、防犯カメラが設置されていない施設は、児童クラブとしても利用されており、犯罪抑止の観点からも防犯カメラを設置すべきでないか。

回答 犯罪を未然に防ぐには、映像を監視する必要があり、不特定多数の利用する施設や場所を撮影する場合には、プライバシーの保護の観点から設置や運用について、十分精査する必要がある。

問 駒ヶ嶺公民館や勤労青少年ホームには、なぜ設置されていないのか、再度伺いたい。

回答 不特定多数の方が利用する施設で、プライバシー保護の観点から設置していないが、児童クラブで、毎日児童が使用する施設なので、今後検討していく。



▲防犯カメラが求められる公民館

問 安心・安全で住みやすい町をめざすため町道「駒ヶ嶺新地線」・県道「赤柴中島線」などの主要道路に、防犯カメラを設置すべきでないか。

回答 町道等沿線に設置する場合、不特定多数の住民を撮影する事になる。被撮影者のプライバシー等を侵害する恐れがあり、慎重な運用が必要とされることに加え、導入コスト・運用コストが高額であること、先達自治体の運用状況について、調査・研究してまいります。

駒ヶ嶺駅前駐車場について

問 駒ヶ嶺駅前の一時駐車場は、通勤・通学などに利用していると思われる車で、満車が常態化している。急にJカーを使用したい場合に、空気がない為駐車に苦慮している。改善すべきだ。

回答 定期的に巡回等を行っている。常に満車状態

とは、認識していないが、満車の状態の時も時折ある事も認識している。

問 駐車場利用看板には、一時利用についての時間制限はない。看板に記載すべきでないか。

回答 周知できるように実施してまいります。



▲改善が求められる駒ヶ嶺駅前駐車場

新地南工業団地の拡大を

回答 進出情報収集に努め検討



議員 八巻秀行

問 令和6年度は、新地南工業団地特別会計予算が廃止となり、環境、背景が大きく変わってきている。新地インターチェンジ背後に広がる山林、畑等の民有地や赤柴果樹団地が地続きで、すぐ近くにあるので今の時期に当町でも活用できる福島イノベーション・コスト構想の様々な復興促進制度を活用すれば、もつと明るい町の姿が見えるのではないかと。



▲新たな工業用地拡大を

回答 当町では工業用地として駒ヶ嶺工業用地、新地駅周辺事業用地への生鮮食料品販売事業や農業生産施設事業者誘致に取り組んでおり、今後も企業の進出情報収集に努めながら新たな工業団地の検討をする。

問 新しいアンモニア拠点事業やI・N・G関連の企業進出が考えられるが、我町には進出できる工業団地にふさわしい工業団地がない。新地南工業団地周辺の拡大を図るべきではないか。

回答 これからのことで情報を収集して検討する。

水田農業衰退を懸念

回答 農地中間管理事業を活用

問 基幹産業の農業を取り巻く環境は、就業人口の減少や従事者の高齢化など益々厳しさを増しており、稲作の継続は衰退の一途をたどっている。現在、多面的機能事業に参加の組織は、11組織があるが新年度は、1組織がなくなるし、私の地域の米作状況は、ある個人経営の組織、担い手の健康不安等で撤退する。他の担い手組織に依頼することになったが、今後の引きの状況など課題はいつ

ぱいだ。町は、多面的機能維持活動事業で水田農業の維持を図ってきたが、しっかりと組織の確保と水田農業の存続を望む。稲作の維持確保をどう進めるか。

回答 令和6年度産主食用米は、4135tを確保しており、5t未満の農家数が増えている。昨年から地域計画策定に取組み、今年度は今後の意向を確認するアンケート調査をする。

農地利用意向等を確認して中心経営体の担い手との話し合いを進め、農業者の減少・高齢化、耕作放棄地の増加等課題解決に繋げる。

問 町内の担い手・生産組織で法人化をしている組織は4組織しかなく、残り16組織は個人経営となっている。法人化を進める事が急務であり、大事と思う。

回答 農地集積やコスト低減による効率的な経営の確立に向け、農地中間管理事業の活用で推進する。

通学路防犯灯の電気代は町で

回答 地域負担で安全確保を



村上勝則 議員

問 防犯灯の電気代は地区負担のため、財政の厳しい地区では負担が重く、新設の申請をためらっている場合もある。せめて中学校の通学路だけでも、電気代を町が負担し、生徒の安全を確保すべきと考えますが、

回答 防犯灯は夜間、地域の多くの方が利用する生活道路において、地区から設置要望を取りまとめ、優先順位の高いものから設置している。通学路については、在席している生徒の状況によつて変わる。今後も、地域の要望を確認しながら、電気料金に関しても要望した地区に負担していただき、地域の安心・安全に努めていく。



▲歩道新設の通学路と防犯灯

町道の舗装・歩道の補修は

回答 通行に支障ないよう対応

問 町道の未舗装解消にしている考え方や、および既存舗装道路の補修を要する箇所も見受けられる。さらに、地震被害による歩道の段差も発生しており、その修繕はどのように進めていく考えかを伺う。

回答 未舗装の部分は、ほぼ利用されていない箇所



▲未舗装の町道

デジタル化(DX)の取り組みの状況と現況は

回答 新地町DX推進ビジョンに基づき進める

問 町においてもデジタル技術による変革、DXを積極的に取り入れ推進し便利で快適に暮らせる社会を目指すべきではないか。

回答 新地町DX推進ビジョンを令和5年3月に策

定。基本理念を「デジタルでみんな便利に。誰も取り残さないデジタル改革」とし、取り組むべき基本方針は「住民サービスの向上」「社会基盤の整備」「行政運営改革」とした。住民サービス関連では、住民票や戸籍等のコンビニ交付(3月開始)、社会基盤整備では、町民対象のパソコン・スマホ教室を、行政運営の変革では、既導入済みの基幹系17業務のクラウド化に向け

た取り組みを進めている。また、市内本部署にDX推進リーダー1人を配置し、DX推進の費用対効果を見極め、慎重に検討を進める。

新地町DX推進ビジョン推進体制図



全世代の孤独・孤立化対策は

回答 民間含めた協議体構築



大内広行 議員

問 孤独・孤立対策推進法が施行となる。誰一人取り残さない社会の仕組み作りは急務であり、地域包括支援ネットワーク会議設置要綱により、高齢者への地域包括ケアシステムを推進し、会議体等組織化され会議も行われているが、前述の法の施行を受け、全世代にわたる関係者が集まる官民連携協議体の構築を進めるべきではないか。

回答 現状、高齢者等に対応した相談支援等孤独・孤立の対策を実施している。孤独・孤立対策推進法の主旨より、町としても協議体は必要であると考えられる。今後、民間事業者も視野に入れた協議体の構築に向け調査・研究等に取組む。

まちづくりへ大学の「知」の積極的な活用を

回答 UDCしんち等の取り組みの中で、大学の知識を活用する

問 「UDCしんち」に

は、東京大学大学院・日白学が参画している。「新地町まちづくり研究委託事業実施要綱」を活用し、町が抱える課題について、大学の「知」を得るため研究委託を積極的に進めるべきではないか。

回答 当該要綱は、復興交付金事業の終了に伴い廃止が予定されている。東京大学大学院は、福島イノベーションコオピト構推進機構の「大学等の復興知を活用した人材育成基盤構築事業」の補助を受けて活動している。その活動の中で課題等を共有し、大学等の持つ知識を活用していく。



▲UDCしんち活動の様子 (GSFS-SHINCHI PJホームページより)

駅前賑わいづくりの提案

回答 駐車場無料化は考えない



吉田 博 議員

問 駅東にある新地駅周辺被災市街地復興土地区画整理事業区域は現在空き地となっているが今後の利活用について伺う。

回答 新地エネルギーセンターの温熱を利用する農業生産施設の立地を計画しており、現在事業者の誘致に向け企業立地推進室において誘致活動を行っている。

問 駅東の災害廃棄物仮置場を使用していたところを「農林水産業みらい基金」を活用して農業用施設としての整備することを提案したい。

回答 このプロジェクトの目的は、農林水産業と食と地域の暮らしへの貢献に向けて、前例にとられず創意工夫にあふれた取り組みにチャレンジしている農林水産業への助成事業で、昨年度は183件の応募の中から6件が事業対象とされた。

問 文化センターは交流人口拡大に寄与している施設であり、玄関前に車いす

専用駐車場を整備すべきではないか。

回答 現在建物南西部のところに隣が専用駐車場を検査している。また、商業施設北東角にも車いす専用駐車場があるので利用してほしい。

問 商業施設では売り上げが伸び悩んでいるという。改善策の一つとして試験的に駐車場を無料開放し、各店舗の売り上げ状況の推移を調査することを提案したい。



▲新地駅西側駐車場

回答 駐車場を無料開放することは現時点では考えていない。

問 生鮮食品の売り場を商業施設内に造り、施設内売り上げの向上と町民の利便性を図ることを提案したい。

回答 現在テナントは全て埋まっている状況であり、ご提案については今後の参考にしたい。

鹿狼山を利用した活性化の推進について

回答 駐車場を整備する

問 前に鹿狼山の駐車場整備のため、土地を購入した経緯があるが、その整備状況を伺う。

回答 令和4年度に「未来を創る市町村等支援事業」の採択を受け鹿狼山駐車場整備に着手し、令和5年度6年度に施設整備を行う事としており、現在、実設計業務を進めている。

問 駐車場整備だけでなく、登山道の整備や町の

特産品のPRや物品販売等の案内も行うべきと思うが町の考えは。

回答 登山道整備は眺望コースの壊れた石段の補修や急な斜面への木製階段の設置と雨で崩れた部分への植生土壌整備など自然環境に配慮した整備を行った。また、町の特産品のPRや物品販売所等の整備については、人員の配置や、施設の維持管理が必要なことから、登山口の東屋に観光パンフレットや特産品チラシを置くなどを検討したい。



▲鹿狼山登山道マップ

避難所に空調設置を

回答 調査、研究、検討する



井上和文 議員

問 元日の能登半島の地震は、次々と民家が崩れていく映像に強烈な衝撃を受けた。福島県沖の地震も最近増えており「震災は忘れたころにやってくる」というよりも「震災はいつでもやってくる」という構えが大事だ。大災害があれば命を繋ぐのは避難所だ。新地町指定避難所9か所のうち各学校の体育館、町民体育館は空調設備がない。昨年の夏は、県内でも40度を記録する暑さが続き、県は改正気候変動適応法に基づき熱中症対策は地方公共団体の役割と位置付けられていることから、県内全域に避難所施設を公共施設等に設け熱中症対策を強化するとしている。夏場の災害における熱中症予防対策として指定避難所への空調設置を図るべきだ。

回答 学校施設環境改善交付金は、補助率3分の1で多大な改修費用を要することから体育館等へのエアコン設置は考えていない。

教室や会議室を活用している。

問 3分の1という答弁があったが、昨年7月31日付で「避難所等における空調設備の設置等について」の事務連絡は届いているか。

回答 私はそれを見ていないが、通常は3分の1で断熱効果がある場合や、改修を合わせて行う場合は2分の1補助になるのは承知している。しかし、断熱工事が大きな負担になるので検討してない。

問 空調設置を促す事務連絡であり、補助金は国土強靱化債（100%）充たすや、活用できる制度は緊急防災減災事業債（充当率100%）もある。もともと研究すべきだ。

回答 先日校長会でその話をしたら教室でいいという話があった。

問 避難が一週間や2週間て済めばいいが、何か月もかれば子どもの学びはどうなる。能登半島では学校を子どもに返すという避

難者の映像が流れた。私が言いたいのは、熱中症で人が死ぬということだ。13年前を思い起こしてほしい。

あれだけの避難者が避難所にあふれてくる。危機管理の問題でもあり町長が指導力を発揮して環境改善に取り組むべきだ。

回答 熱弁を聞かせていただいた。私も財政が許せばやりたい。来年までの期限があるので調査研究を十分に行い検討させてほしい。



▲空調設置で避難所の環境改善を

環境保全条例、盛り土規制条例の制定を

回答 条例制定に向け取り組み

問 第6次総合計画に基づく環境政策を進めるためには、環境の保全についての理念や方向性を示す環境基本条例が必要だ。これまでも検討をされているが制定を急ぐべきだ。また相馬の環境公園に関東圏から建設機を運び入れる計画が停止し相馬市で盛り土規制条例が制定され新地に流れてくるのではないかと懸念。質問通告したが条例ができた。どのように進めていくのか。

回答 環境基本法、県条例、先進自治体条例も勘案して制定に向け取り組む。また盛り土規制条例が制定されたことを町民、事業者にも周知し担当課等とも連携しながら、情報を共有し町の良好な生活環境を確保していく。施行は、3月27日になる。

委員会 レポート

産業厚生常任委員会

町民へ情報周知徹底を

1月18日、災害復旧における道路と下水道の進捗状況について調査した。

令和4年3月16日発生した震度6強地震では、公共下水道施設において管渠本体のたるみ及び一部田用破損が発生し、マンホールも同様に破損した。

新地町全体では、被災延長3215.2m、管更生工36箇所、マンホール復旧工7箇所等で、総事業費4億4000万円である。

被災延長3215.2mの内、令和3年の地震被災の再被災箇所は403.6m。公共下水道復旧事業は、令和5年度未完了とある。工期を遵守し、工事を進められたい。大事なことは、町民に工事の内容と完了予定を知らせて、安心してもらうことである。情報の共有化を徹底されたい。

道路関係について、令和3年度、令和4年度の地震災害における復旧事業進捗状況は、総件数369件、



▲通行時の段差も現在は解消

総事業費2億7658万円である。

主な復旧工事はすでに完了しており、約50箇所を令和6年度で工事予定（交通に影響のない場所）である。速やかな対応をされたい。

審査での議論の中心になったのは、国の補助災害採択についてであった。下水道事業と比べると、道路事業については、国庫支出金の割合が少なく、地方債及び一般財源の割合が高い事があり、補助災害採択について鋭意工夫されたい。

ごみの分別・減量化を

2月20日、廃棄物行政の現状と課題について調査した。

調査当日、新地町の可燃物焼却処理を行う光陽クリーンセンター及び堰堤築造工事中の一般廃棄物最終処分場を現地視察した。

現在町では、一般廃棄物最終処分場の埋め立て区画延命を目的に、堰堤築造工事中（3月末完成）である。現在埋め立て率は63％であるが、この工事により、これから約17年間埋め立てが可能となる。しかし、

今後主灰を最終処分場に埋め立てていけば、約8年で第1期計画は完了（満杯）となる見込みの為、より一層の延命化のために、生ごみの分別等ごみ減量化に向けて取り組まれない。また、2期計画構想についても研究・検討されたい。



▲堰堤築造工事が進む処分場

総務文教常任委員会 補助金活用を

2月8日、令和6年度予算編成について調査した。

(1) 予算編成の方針

令和6年度の当初予算編成にあたっては、歳入面では令和4年度決算剰余金により、財政調整基金は適正水準を保っているものの、今後は当町の基幹税目である固定資産税が、徐々に減少していくことを見込んでいる。一方歳出面では、社会保障費の増加をはじめ、物価上昇による経費増加や多くの公共施設の修繕費や大規模改修費などの増加が見込まれている。財源については、出来る限り国庫補助金を活用したうえで、町債や一般財源を配分する方向である。

(2) 予算規模

予算規模については、一般会計6億7900万円、特別会計23億2400万円、併せて85億300万円となる見込みである。

歳入については、町税は個人住民税の緩やかな回復が見込まれており、微増を見込んでいる。法人住民税については、石油資源開発の減免措置が終了する事から、増収を見込んでいる。また福島ガス発電機等の復興特区制度による減免措置を行った試算については、震災復興特別交付税で措置されている。軽自動車税については、前年よ



▲よりよいまちづくりを目指して

り微増、町たばこ税については微減を見込んでいる。

目的別歳出予算の構成比として、総務費17.2％、民生費19.9％、衛生費10.7％、農林水産業費9.5％、土木費12.8％、教育費10.5％、公債費10.1％などとなっている。

議会を傍聴しませんか

★次回の定例会は、6月初旬開会の予定です。

議会は、所定の用紙に必要事項を記入して頂くことにより、どなたでも自由に傍聴することができます。

詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。

議会事務局（新地町役場3階） ☎62-2190（直通）

ようこそ新地町へ

町の魅力PRを！

城内地区にお住まいの菅野 朋宏さんに、新地町の印象や、望むことなど、お話を伺いました。

新地町に住住したきっかけ

福島県相馬市で生まれ育ち、東日本大震災の時も、相馬市に住んでいました。相馬市を中心に、いくつかのアパートを移りましたが、新地町は自然豊かで、親しみを感じておりましたところ、良い物件にめぐりあい、思い切って移住しました。

町の印象は

近隣住民の方や町の方々が、とても親切で居心地の良いところですよ。3年前、震度6強の福島県沖地震が発生しました。当時、私たちはアパートに住んでいたのですが、町の消防団の方々が、飲料水を手渡しして



届けてくださったことが、印象に残っています。さらに、近隣の方々からも食料品や生活用品などを分けてくださいました。町の方々も被災し、大変な状況の中で、人を思い、地域全体で助け合って、復興に向かっていてる姿は、今でも忘れません。

また、新地町には温泉が2つもあります。1つ目は鹿狼の湯です。大石をくり抜いた露天風呂からは、太平洋が見渡せ、1年を通じ四季折々の景色を楽しむことができます。お食事処では、地元新地町で栽培した蕎麦をおいしくいただくことができます。喉越しも良

く、とても香り高い蕎麦でした。

2つ目は、つるしの湯です。こちらは岩盤浴やマッサージ等ができるので、ゆつくりと体をリラククスすることができます。

町に望むこと

これから移住を考えている方への、住宅取得支援事業の補助金の条件緩和と、対象者を拡大してほしいと思います。魅力ある町なので、たくさんの人に知ってもらえるようPRしたいだけだと思います。新地町の発展と、より良い未来を心から願っております。

編集後記

物の始まりが1ならば、国の始まりが大和の国、島の始まりが淡路島……。映画「男はつらいよ」寅さんの口上の一説だ。新しい年は1月から始まるのは当たり前なのに、なぜ会計年度と称して自治体会計や学校の入学式は4月1日から始まり、翌年の3月末で締めるのだろうか。そこには納税があるようだ。江戸時代は米(年貢)の現物給付、明治期に入ってから現金納付となり、11月頃に収穫した米を現金に換えて納付するため、翌年の3月まで猶予した、との説である。3月議会では4月から始まる新年度の予算審査を行った。国民・町民の汗の結晶を無駄に使ってはならない。(吉田 博)

編集委員

委員長	村上 勝則
副委員長	吉田 博
委員	八巻 秀行
委員	牛坂 毅志
委員	大内 広行



プロフィール

菅野 朋宏さん (城内地区)
 新地町に住んで5年
 妻と二人暮らし
 出身は相馬市